

チームラボギャラリー真玉海岸

かつての縫製工場の中にある、世界的に有名なデジタルアート集団チームラボの展示場では、デジタルで描画された国東半島に自生する花々と観客とのインタラクションを見ることができます。観客が花の近くに立つと、花は咲くか、もしくは散って枯れていきます。2014年の国東半島アートフェスタでの目を引く展示で有名になったチームラボは、国東半島周辺の大量の花々に着想を得たと語っています。このアート作品は人間と花との関係を観察したもので、花が生き残れるかどうかは人間との関わり次第だというメッセージを強調しています。1時間以上をかけて、観客は花が咲き枯れていく1年間の経過を眺めることができます。

「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる」は豊後高田市にある3つのチームラボの常設展示の1つです。残り2つは豊後高田市役所と昭和の町にあります。